

# ⑥ 主な取組 【(5) 遠隔授業配信】

## ■ 現状

- ・小規模化した高校では、教員数が少なくなり、大学進学等の多様な進路希望に対応した教科・科目の開設が困難
- ・大学進学を目指す中学生が住み慣れた地域を離れ、都市部の高校へ進学



## 北海道高等学校遠隔授業配信センター

令和3年4月 開設！

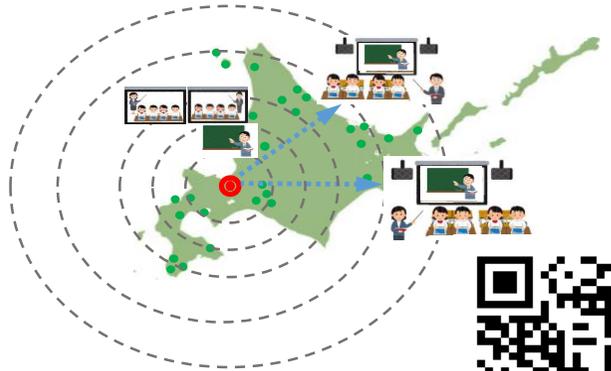
配信センターから、地域の小規模な高校（当面は、地域連携特別校及び離島にある道立高校）に対し遠隔授業を配信することで次のようなことが期待できます。

- ・複数の高校へ授業を同時配信し、他校の生徒とともに学ぶ合同授業が実施できます
- ・大学進学など、同じ目標をもった他校の仲間と切磋琢磨した学びが可能になります
- ・受信校の希望生徒数が少なくても、夏季・冬季休業中の進学講習を受講できます
- ・全国の最新情報を踏まえ、進路指導の支援ができます

## 目的

- ・子どもたちが、どの地域においても自らの可能性を最大限伸ばしていくことのできる、多様で質の高い教育を提供するため、大学進学等の希望に対応した教科・科目を配信し、教育内容の充実を図ります。
- ・小規模校が、魅力化に取り組むことで、子どもたちが地元で育ち、地域に愛着と誇りをもってふるさとの発展に貢献していく意欲を育みます。

地域創生



動画QRコード→

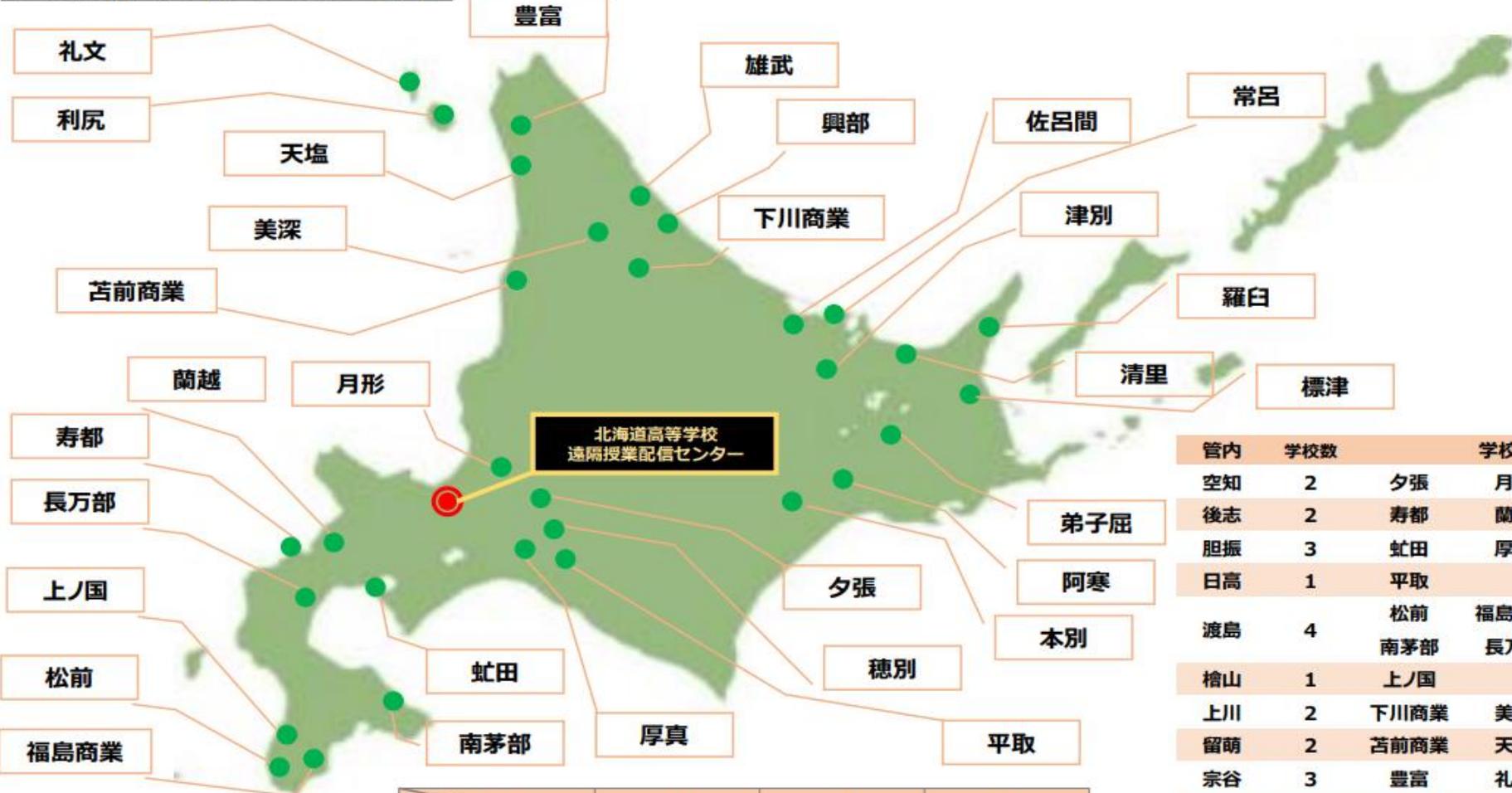
YouTubeで動画配信中

遠隔授業を受信している高校の様子や生徒さんの声を紹介しています。

動画掲載アドレス [https://youtu.be/KUELyuy\\_Lws](https://youtu.be/KUELyuy_Lws)

# ⑥主な取組【(5)遠隔授業配信】

## ■ 受信校 31校 (令和5年度)



管内	学校数	学校名		
空知	2	夕張	月形	
後志	2	寿都	蘭越	
胆振	3	虻田	厚真	穂別
日高	1	平取		
渡島	4	松前	福島商業	
		南茅部	長万部	
檜山	1	上ノ国		
上川	2	下川商業	美深	
留萌	2	苫前商業	天塩	
宗谷	3	豊富	礼文	利尻
林-㇏	6	津別	清里	佐呂間
		常呂	興部	雄武
十勝	1	本別		
釧路	2	阿寒	弟子屈	
根室	2	羅臼	標津	

## ■ 配信計画

新1年生から年次進行で配信を開始し、令和5年度に完成

	R3	R4	R5
配信学年	1年生	1年生	1年生
		2年生	2年生
			3年生

# ⑥主な取組【(6)草の根教育実習】

## 1.趣旨

教員養成大学や市町村の**地域創生部局と連携**し、教員の**やりがい再発見と地域の関係人口づくり**を結ぶ新たな**教育実習システム**を構築。

小学校教員の 受験倍率の推移 (採用年度別)	区分	H26	H31	R5	増減
				R2草の根開始	
	北海道	5.8倍	1.2倍	1.3倍	▲4.5
	札幌市	6.1倍	2.5倍	2.9倍	▲3.2
	全国	4.1倍	2.8倍	2.5倍	▲1.6

↑教員志願者の拡大が課題。

## 2.取組内容

### 教員養成大学

- へき地・小規模校における**草の根的な教育実習**
  - へき地校体験実習** (行事体験等)
- 教員志願率向上に顕著な効果

**学習指導員**として、  
多様な学校教育活動を体験

**多様な体験活動で教職のやりがい**  
を再発見！ (自己有用感の醸成)

**【北海道教育大学と道教委との包括連携協定】**  
令和元年7月25日締結

◆教職の魅力向上  
◆へき地・小規模校教育など



### 北海道教育委員会

教育局を主体として  
**関係機関・学生をマッチング**

### 市町村

- 実習先となる小・中学校の紹介
- お試し移住施設「ちょっと暮らし」等  
**滞在環境の提案** 
- 地域づくり協力隊員との交流など

学生の滞在費用負担の軽減	新たな関係人口の創出	道内の教員養成基盤の底上げ
--------------	------------	---------------

**地域の活性化！**

### 小・中・高・特別支援学校

#### 小・中・特別支援学校

- 教職をめざす**高校生と大学生との絆づくり** (魅力ある教育活動の提供)

#### 高等学校

- 小・中学校や特別支援学校への**インターンシップ**
- 高校生対象の**教員養成セミナー**

児童生徒の**教員養成大学志望**の醸成

**子どもたちとコミュニティとの触れ合いが、若者の使命感と地域活力を呼び起こす**

## ⑥主な取組【(6)草の根教育実習】

# 令和5年度「草の根教育実習」を実施します！

北海道教育委員会では、教員を目指す学生のみなさんが、北海道の教員の魅力ややりがいを発見し、教員を目指す気持ちを一層高めていただくため、北海道ならではのへき地小規模校での多様な教育活動を体験することができる「草の根教育実習」を実施しています。

### 草の根教育実習の主な内容

□期間：8～12月の3～5日間 □対象：大学1～4年生、大学院生 □費用：交通費や宿泊費は自己負担  
(大学が実施する実習の前後、いずれの学生のみなさんでも、講義等がない時期に合わせて、実習地を希望して参加できます)

#### 【授業体験や子どもたちとの交流】

- ・複式授業の参観や指導体験
- ・特別な配慮を必要とする児童生徒への支援
- ・放課後学習会の指導補助
- ・クラブ活動、部活動の指導補助

#### 【先生たちとの対話】

- ・校内研修、職員会議への参加
- ・学級担任意務の体験
- ・若手教員との座談会

#### 【地域との連携・交流】

- ・地域の特色ある行事への参加
- ・地域内の教育関係施設見学
- ・教育委員会職員との座談会

#### 参加者の声

- ・小規模校で働いてみたいという気持ちが強くなりました。授業実践も含め、たくさんの貴重な経験をさせていただき、感謝しています。
- ・実習を経験し、地元で教員になってお世話になった先生方に成長した姿を見せることができるように頑張りたいと思いました。
- ・実習に行った町で第二の故郷ができたと思えるほど人も町も大好きになりました。ぜひ多くの人に経験してほしいです。



草の根教育実習の  
紹介動画はこちら！



#### 【紹介動画の内容】

- ①草の根教育実習の概要
- ②実習ドキュメンタリー
- ③参加者インタビュー